

Coffee Market Report

February 2025



INTERNATIONAL
COFFEE
ORGANIZATION

2月のICO複合指標価格は過去最高を記録した

グリーンコーヒー価格

- 2025年2月のICO複合指標価格 (I-CIP) 月次平均は354.32セント（米セント/ポンド、以下同様）で、2025年1月に対して14.3%上昇した。
- 2月のコロンビア マイルドとアザーマイルドは1月に対してそれぞれ16.7%と15.5%上昇し410.64セントと409.48セントだった。
- コロンビアマイルドとアザーマイルドの価格差は、1月の -2.54セントから2月は1.16 米セントに縮小した。
- ロンドンとニューヨークの先物市場間で測定された2月のアービトラージは134.70セントで1月に対して42.4%拡大し、2022年6月以来の高水準を記録した。
- ICO複合指標価格の2月のボラティリティは0.6ポイント縮小し10.7%だった。
- ロンドン先物市場のロブスタ認証在庫は、2025年1月から2025年2月にかけて4.9%減少し2月末は72万袋だった。ニューヨーク先物市場のアラビカ認証在庫も同様の傾向を示し、1月に対して7.5%減少して2月末は84万袋だった。

グループ別のコーヒー輸出量 - 生豆

- 2025年1月の世界の生豆輸出量は972万袋で前年同月の1,132万袋に対し14.2%減少した。
- コロンビアマイルドの輸出量は、2024年12月の100万袋に対し2025年1月は101万袋で1.3%増加した。
- アザーマイルドの2025年1月の輸出量は146万袋で前年1月の164万袋から11.0%減少した。
- ブラジルナチュラルの2025年1月の生豆輸出量は355 万袋で前年1月の359万袋から1.0% 減少した。
- ロブスタの生豆輸出量は2024年1月の510万袋から2025年1月には27.5%減少し370万袋だった。

地域別のコーヒー輸出量 - 全形態

- 世界のコーヒー輸出量は2024年1月の1249万袋に対して2025年1月は1,083万袋で13.3%減少した。
- アジア・オセアニア地域の輸出量は、2024年1月の506万袋に対して2025年1月は344万袋で31.9%減少した。
- アフリカ地域の輸出量は2024年1月の103万袋に対して2025年1月は110万袋で7.1%増加した。
- 南米地域の輸出量は、2024年1月の541万袋に対して2025年1月は518万袋で4.2%減少した。
- メキシコおよび中米地域の輸出量は、2024年1月の99万袋に対して2025年1月は110万袋で10.9%増加した。

形態別のコーヒー輸出量

- ソリュブルコーヒーの輸出量は2024年1月の110万袋に対して2025年1月は5.2%減少して105万袋だった。
- 焙煎豆の輸出量は2024年1月の59,692袋に対して2025年1月には1.4%増加して60,532袋だった。

グリーンコーヒー価格

2月のコロンビアマイルドとアザーマイルドの価格は1月に対してそれぞれ16.7%と15.5%上昇し410.64セントと409.48セントだった。ブラジルナチュラルも18.3%上昇して401.10セント、ロブスタは7.2%上昇して263.08セントだった。ニューヨークICE市場が相場高騰の原動力であり18.0%上昇して388.18セントに達したのに対し、ロンドンICE市場は8.2%上昇の253.48セントだった。



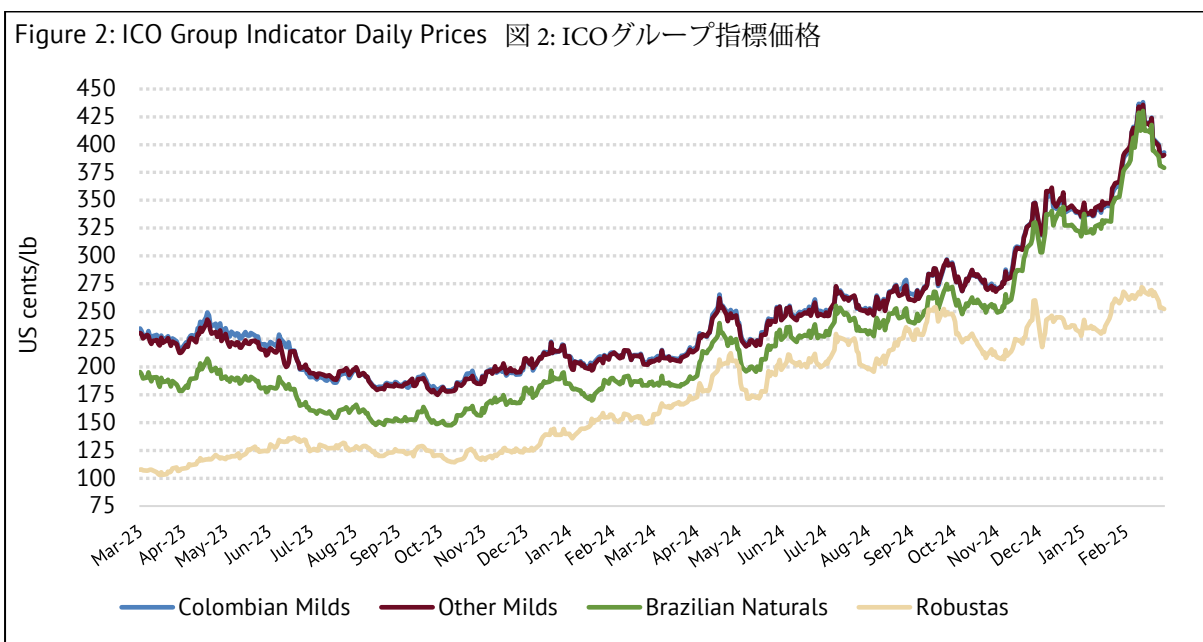
2月のコロンビアマイルドとアザーマイルドの価格は1月に対してそれぞれ16.7%と15.5%上昇し410.64セントと409.48セントだった。ブラジルナチュラルも18.3%上昇して401.10セント、ロブスタは7.2%上昇して263.08セントだった。ニューヨークICE市場が相場高騰の原動力であり18.0%上昇して388.18セントに達したのに対し、ロンドンICE市場は8.2%上昇の253.48セントだった。

ICO複合指標価格は2025年2月に最高値に達し、月間平均としては1977年3月の305.13セント（名目価格）を上回り過去最高を記録した。2月中旬に発生した価格下落の理由としては2つ考えられる。

- 2月10日、ICEは2027年3月限月のアラビカ先物契約の委託証拠金要件を3,046米ドル引き上げた。これにより、運用コストの増加を避けるために一部トレーダーがポジションを清算した可能性がある。
- 米国（2025年2月7日と21日に発表）およびEU（2025年2月21日に発表）における2025年2月の企業・消費者調査の結果から、主要な輸出先市場における消費者信頼感にマイナスのセンチメントが明らかにされた。

これにより利益確定の売りを引き起こし価格下落につながった可能性がある。これは、次のような要因からも継続したと思われる。

- キャッシュフロー：流動性および貿易取引信用の必要性により、事業のコストとリスクが増加する。その結果、銀行はより多くの流動性を提供することに消極的になり、トレーダーが生産国からの調達拡大を図る購買力が制限され、また在庫の長期持ち越しも制限されることから、需要が減少するとともにディファレンシャルが下落した可能性がある。これは、Atlântica Exportação e Importação SA と Cafabras Comércio de Cafés do Brasil SA の破産による影響と考えられる。
- 米国が関税引き上げを発表したことで市場に不透明感が増した。
供給見通しの改善: 2024/25年度のベトナムの収穫量に関する暫定予測は良好だったことで、構造的な供給不足の可能性に対する懸念がいくらか緩和された。2月12日、ベトナム商品取引所 (MXV) は、2024/25年度のベトナムのコーヒー生産量が大幅に回復し、2024年と比較して10%増加の165万~175万トン(60 kg 袋 2,800万~2,900万袋に相当) に達するとの予測を示した。
- 好天: 米国立環境予測センターの国立気象局が2月13日に発表した情報によると、2024年に発生した強いエルニーニョ現象に代わり、2025年はラニーニャ現象が予想される。好天の報告が市場に伝わり、長期にわたる構造的な供給不足への懸念が和らぎ、価格への圧力が緩和された。



コロンビアマイルドとアザーマイルドの価格差は、1月の -2.54セントから2月は1.16 セントに縮小した。コロンビアマイルドとブラジルナチュラルの価格差は-25.2%縮小して9.54セント、一方、コロンビアマイルドとロブスタの価格差は38.4%拡大して147.56セントだった。また、アザーマイルドとブラジルナチュラル、アザーマイルドとロブスタの価格差はそれぞれ45.3%と34.1%縮小して、8.37セントと146.40セントだった。ブラジルナチュラルとロブスタの価格差は47.0%拡大して138.03セントだった。

図 3: ニューヨークとロンドン先物市場のアービトラージ

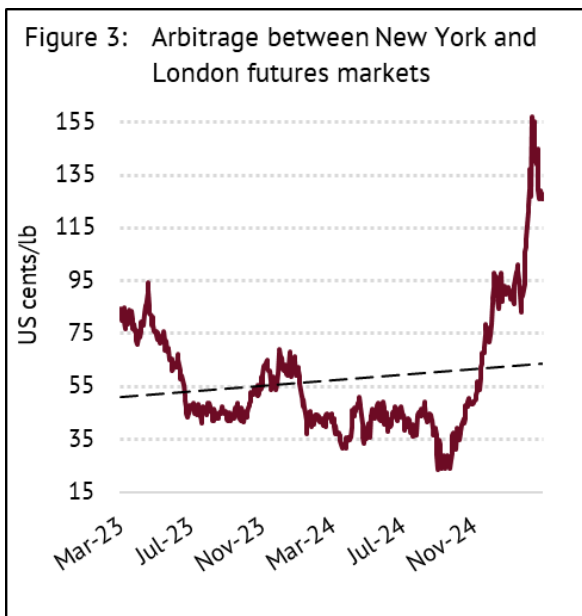
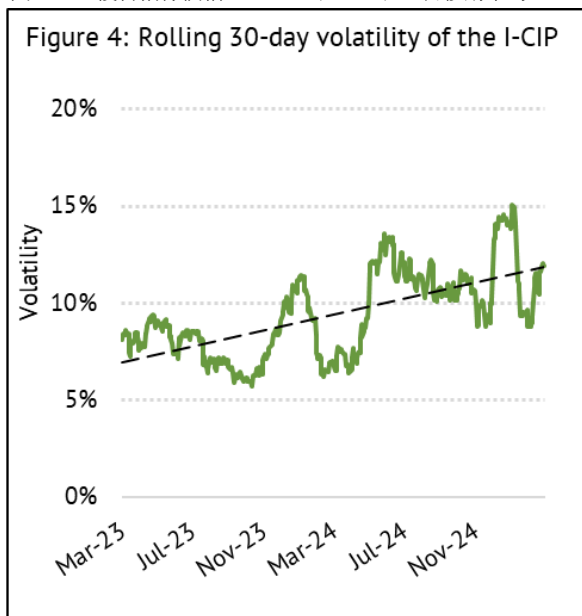


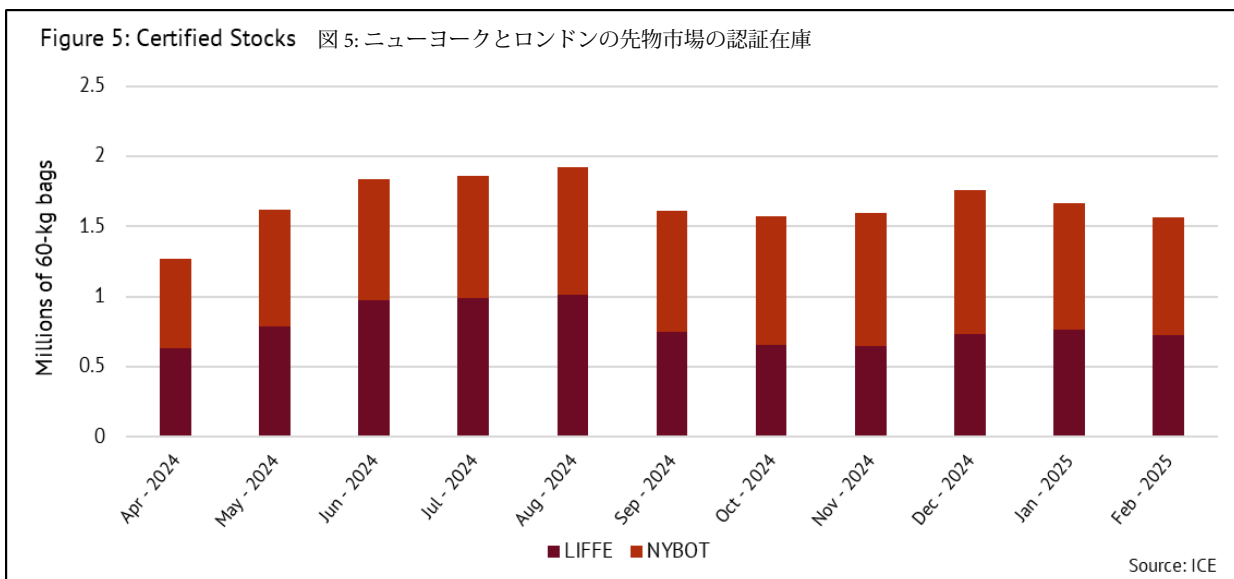
図 4: ICO複合指標価格のボラティリティ30日移動平均



ロンドンとニューヨークの先物市場間で測定された2025年2月のアービトラージは42.4%拡大して134.70セントとなり2022年6月以来の高値となった。

ICO複合指標価格の2025年2月のボラティリティは2025年1月に対して0.6ポイント低下して10.7%だった。コロンビアマイルド、アザーマイルド、ブラジルナチュラルのボラティリティは、それぞれ1.5、1.2、-0.2ポイントの変動を示し、11.7%、12.0%、12.9%だった。ロブスタのボラティリティは 9.1% で3.1ポイント低下した。ニューヨーク先物市場のボラティリティは 2.1ポイント上昇して12.7%、また、ロンドン先物市場のボラティリティは逆の動きを示し、1.9ポイント低下して9.1%だった。

Figure 5: Certified Stocks 図 5: ニューヨークとロンドンの先物市場の認証在庫

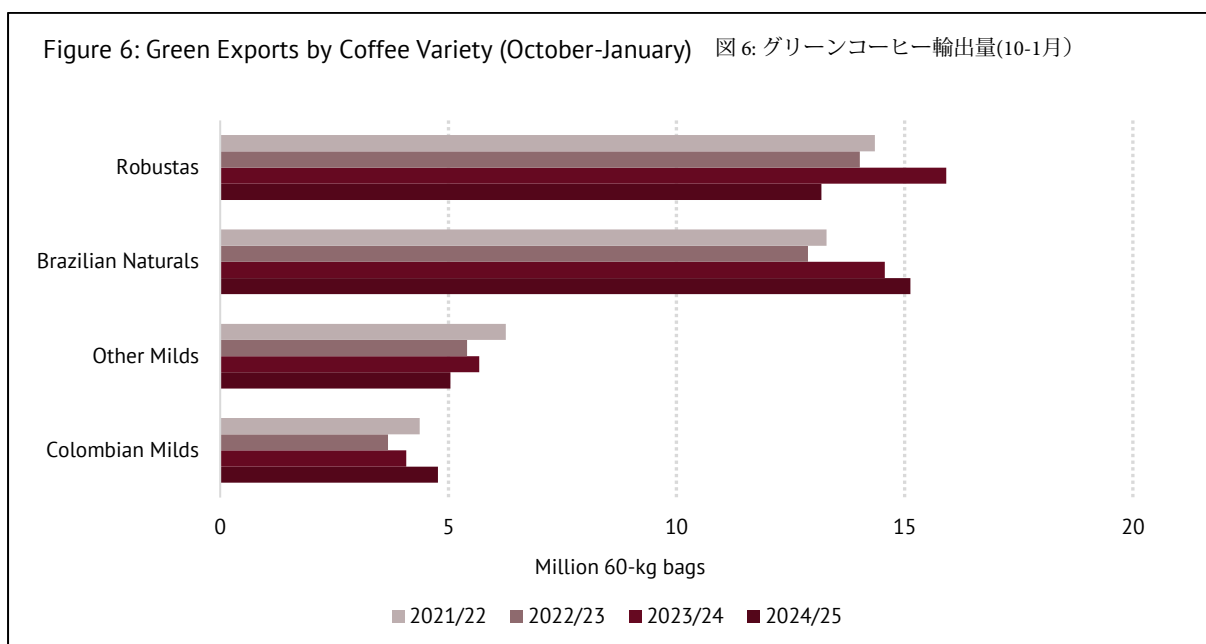


ロンドン市場のロブスタ認証在庫は、2025年1月から2025年2月にかけて4.9%減少し、月末は72万袋だった。ニューヨーク市場のアラビカ認証在庫は7.5%減少し84万袋だった。

コーヒーグループ別輸出 - 生豆

2025年1月の世界の生豆輸出量は972万袋で前年同月の1,132万袋に対して14.2%減少した。2023年11月から2024年10月までの輸出量は12か月連続して拡大したが、2024年11月以降は3か月連続して減少した。1月には4つのコーヒーグループのうち3つのグループで輸出量が減少し、コロンビアマイルドのみ増加を記録した。

最近の輸出量の低迷とその継続はベース効果（反動減）によるものである。2023/24コーヒー年度の生豆総輸出量は12.3%増加の1億2,439万袋だった。これはICO国際コーヒー機関の記録上、生豆輸出量としては最大の規模であり、前年度対比増加数量が1,363万袋という絶対的な水準であった。



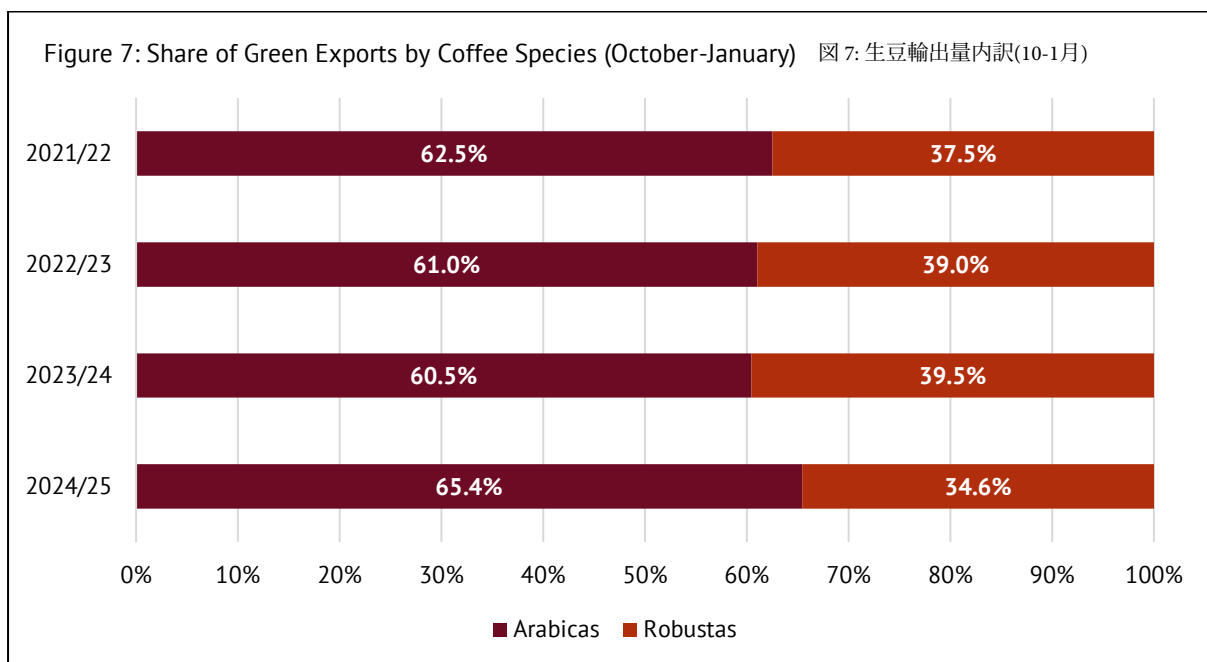
コロンビアマイルドの2025年1月の輸出量は2024年12月の100万袋に対して1.3%増加の101万袋だった。これにより、コロンビアマイルドグループの輸出量は16か月連続して増加した。グループ輸出量の増加に貢献したのはコロンビアで、2025年1月の輸出量は2.8%増の91万袋で15か月連続の増加だった。

アザーマイルドの2025年1月の輸出量は、前年同月の164万袋に対して11.0%減の146万袋だった。メキシコとペルーがこの地域の輸出量の2桁減少の主な要因で、それぞれ57.7%減の6万袋、58.8%減の18万袋だった。この減少をある程度相殺したのはエチオピアとニカラグアで、2025年1月の合計輸出量は50.0%増加し増加数量は10万袋だった。

メキシコの輸出不振は、輸出されるコーヒー品目の構成の変化に関連しているようだ。2024年初めからソリュブルコーヒーの輸出が急増しており、2023年の月平均81,000袋から2024年1月から2025年1月までの月平均輸出量は118,000袋で44.8%の増加となった。この増加により、アザーマイルドを含む生豆の供給がソリュブルコーヒー生産に転用されその結果、メキシコからの生豆／アザーマイルドの輸出量が減少している。

ブラジルナチュラルの2025年1月の生豆輸出量は、2024年1月の359万袋に対して1.0%減の355万袋だった。これは過去19か月間で4回目の減少であり、2024/25コーヒー年度では2か月連続での輸出量減少となった。

ロブスタの2025年1月の生豆輸出量は、2024年1月の510万袋に対して27.5%減の370万袋だった。2桁減少の主因はベトナムで、1月輸出量は2024年12月の377万袋から43.8%減の212万袋だった。ロブスタグループおよびベトナムのロブスタ輸出量のこの低迷はベース効果（反動減）によるもので2024年1月の異例な輸出量データを反映している。これはベトナムの単月の生豆輸出量としては過去最大だった。ベトナムの落ち込みの影響をいくらか緩和したのはインドネシアとウガンダで、ロブスタ輸出量はそれぞれ230.0%と20.4%増加し、増加数量は25万袋と8万袋だった。

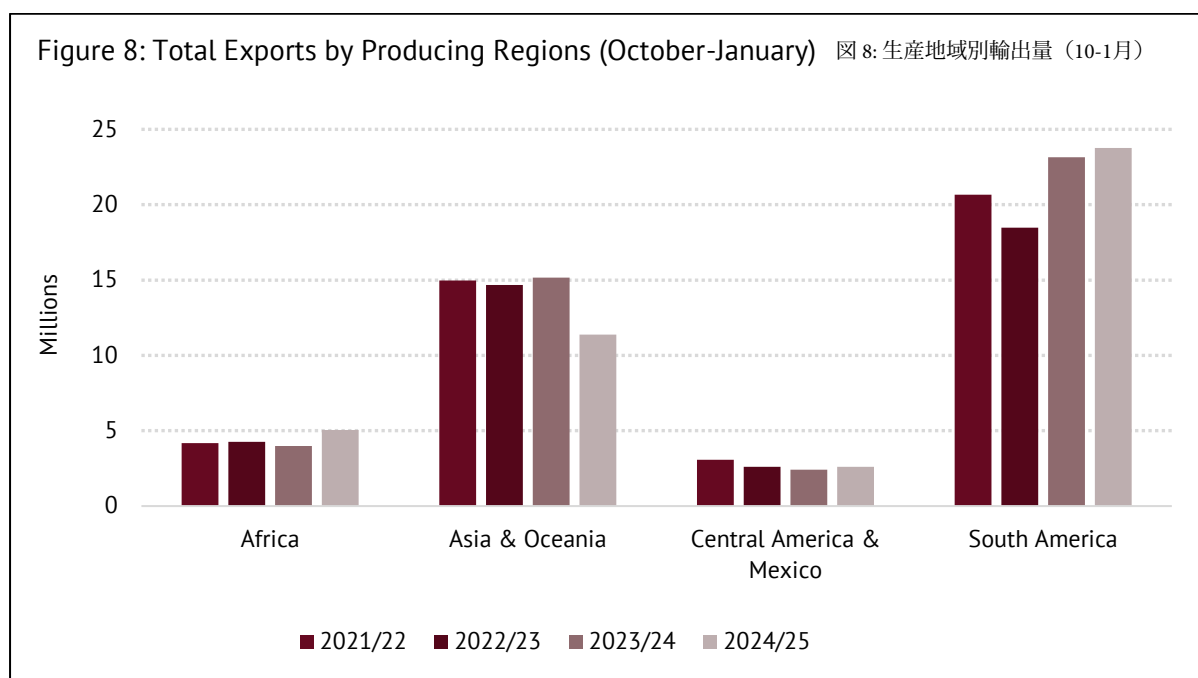


アラビカの輸出量が生豆輸出量全体に占める割合は、2023年10月から2024年1月までの60.5%から、2024年10月から2025年1月までは65.4%に大幅に増加した。

地域別輸出量 – コーヒー全形態

世界のコーヒー輸出量は、2024年1月の1,249万袋に対し2025年1月は13.3%減少して1,083万袋だった。世界輸出量は13か月連続で増加を続けた後、3か月連続で減少している。この結果、2024/25コーヒー年度の経過4か月の累計輸出量は、前年度同時期の4,501万袋から4.9%減少して4,279万袋だった。

アジア・オセアニア地域は2024年1月に対して2025年1月は162万袋の減少となり輸出量減少の主因となった。この地域の2025年1月までの12か月移動平均輸出量が世界輸出量に占める割合は27.1%で、前年同時期の34.4%から減少した。これは、2011年2月の26.8%以来の低い水準である。同様に、南米地域の輸出量が占める割合は49.1%であるのに対し、アフリカ地域は12.9%、中米・メキシコは27.1%となっている。



アジア・オセアニア地域の2025年1月のコーヒー輸出量は、2024年1月の506万袋に対して31.9%減の344万袋だった。これはベトナムの減少が主因で、同国輸出量は2024年1月の406万袋から2025年1月は43.8%減の214万袋だった。2桁の落ち込みは、ベース効果（反動減）と国内供給の逼迫が続いていることが背景にある。ベトナムの収穫期は10月に始まるが、収穫開始からコーヒーが輸入国に到着するまでには通常3~4か月のタイムラグがある。従って、輸出量が増加に転じる可能性は早くても2025年1月/2月の貿易統計までは発生しないことを意味している。実際、2025年1月に輸出された214万袋は、過去6年間の1月の輸出量としては最低水準であり、過去の1月の平均輸出量は291万袋である。ベース効果としては、2024年1月の輸出量406万袋を反映している。これは1か月間の最大の輸出量であり、2022年3月に記録された過去2番目に大きい362万袋よりも12.0%大きい。インドネシアは、ベトナムによるこの地域の輸出量減少を一部緩和する役割を果たし、2025年1月の輸出量は68万袋で前年同月対比47.4%増加した。今コーヒー年度の現在までにインドネシアは累計314万袋を輸出しており、年度開始からの4か月間としては過去最大の輸出量となっている。この記録的な輸出量は、特にロブスタ種の記録的な高価格に対応して保有在庫が放出されたことを反映している可能性がある。

アフリカ地域の輸出量は、2024年1月の103万袋に対して2025年1月は110万袋で7.1%増加した。これは、この地域にとって14か月連続の増加であり、2025年1月の輸出量は、1997年の輸出量112万袋以降の最大である。さらに、当コーヒー年度の累計輸出量は504万袋で、1992年10月から1993年1月の間の累計輸出量508万袋以降で最大となる。この地域の2025年1月の輸出量増加を牽引したのはコートジボワールとウガンダの2生産国で、2か国合計輸出量は、2024年1月の49万袋に対し28.1%増加して63万袋だった。この輸出量増加にはベトナムの輸出低迷と関連している可能性があり、この2つの原産国が、このベトナムの減少によって生じた不足分の一部を補っている。コートジボワールとウガンダは、アフリカの2大ロブスタコーヒー輸出国であり、ベトナムは世界最大のロブスタコーヒー輸出国である。

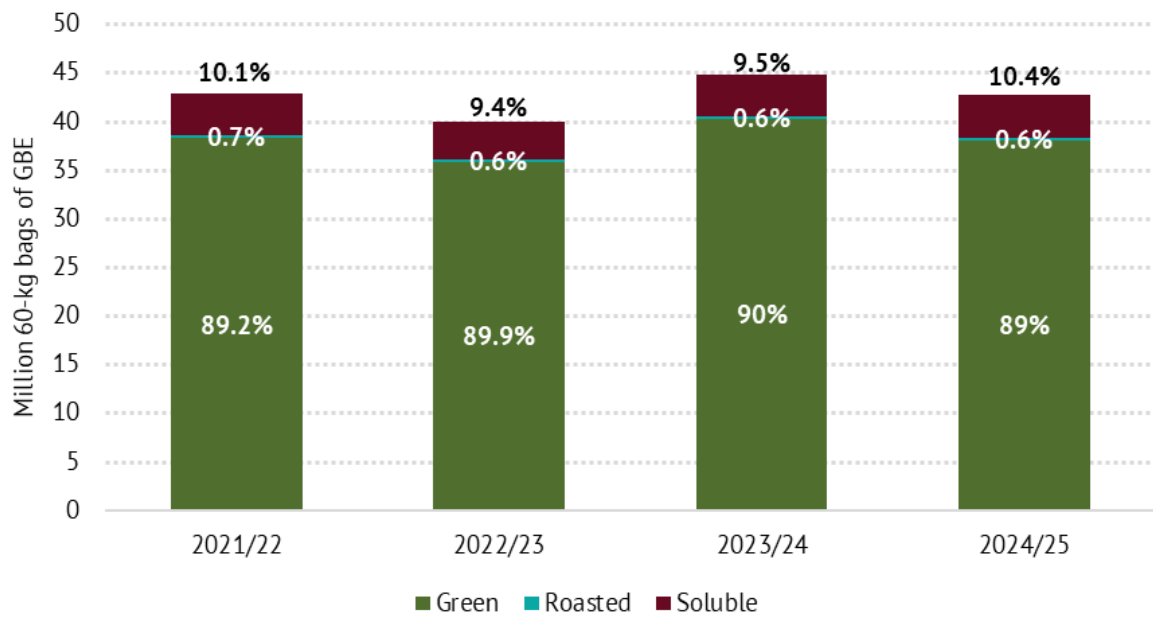
南米地域の2025年1月の輸出量は2024年1月の541万袋に対して4.2%減少して518万袋だった。これは14か月連続の輸出量増加ののち2か月連続の減少となっている。この輸出量減少はペルーの減少によるもので、同国の輸出量は2024年1月に対して58.9%減少して18万袋だった。ペルーとしては4か月連続の減少である。輸出量減少の要因としては、ペルーが在庫がほぼ枯渇した状態で2022/23コーヒー年度を終えたため、2023/24コーヒー年度の初めに現地での供給に圧力をかけたことがある。この状況は、エチオピアの供給問題に起因するペルー産コーヒーの追加需要により2024年後半に悪化した。これら2つの要因の連鎖的な影響により、ペルーは2024/25コーヒー年度を再び在庫レベルが低いかほぼ枯渇した状態で開始した可能性があり、その結果、10月から2025年1月までの輸出量が予想を下回る結果となっている。

メキシコ・中米地域の2025年1月の輸出量は、2024年1月の99万袋に対して10.9%増加して110万袋だった。コスタリカ、グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグアは、この地域の輸出量増加に貢献しており、2025年1月の合計輸出量は16.7%増加の84万袋だった。一方、輸出量の主な減少要因はメキシコで、2025年1月の輸出量は2024年1月の25万袋に対して13.6%減少して22万袋だった。

形態別のコーヒー輸出量

ソリュブルコーヒーの輸出量は2024年1月の110万袋に対して2025年1月は5.2%減少して105万袋だった。

Figure 9: Total Exports by Form (October-January) 図 9: コーヒー形態別輸出量 (10-1月)



2024/25コーヒー年度経過4か月累計におけるソリュブルコーヒーの輸出量が全輸出量に占める割合は10.4%で2023/24年度同時期の9.4%から増加した。ブラジルはソリュブルコーヒーの最大輸出国であり2025年1月に37万袋を輸出した。

焙煎豆の輸出量は2024年1月の59,692袋に対して2025年1月には1.4%増加して60,532袋だった。

表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
Monthly averages							
Mar-24	186.38	210.26	208.85	185.76	165.84	184.59	148.53
Apr-24	216.89	241.80	239.73	218.77	193.65	217.97	176.04
May-24	208.38	233.50	232.11	209.78	184.97	208.86	165.11
Jun-24	226.83	250.39	248.39	229.25	204.30	226.47	182.82
Jul-24	236.54	257.82	257.10	239.70	214.72	235.15	193.93
Aug-24	238.89	263.67	261.38	242.15	214.69	239.29	197.81
Sep-24	258.84	279.27	278.52	257.24	241.93	254.43	225.13
Oct-24	250.56	277.10	276.82	255.85	221.93	250.62	207.11
Nov-24	270.72	306.21	304.98	285.59	226.11	277.04	214.43
Dec-24	299.61	341.00	343.34	326.97	236.73	317.00	226.28
Jan-25	310.12	351.93	354.47	339.18	245.29	328.94	234.33
Feb-25	354.32	410.64	409.48	401.10	263.08	388.18	253.48
% change between Jan-25 and Feb-25							
	14.3%	16.7%	15.5%	18.3%	7.2%	18.0%	8.2%
Volatility (%)							
Jan-25	11.3%	10.2%	10.8%	13.1%	12.2%	10.6%	11.0%
Feb-25	10.7%	11.7%	12.0%	12.9%	9.1%	12.7%	9.1%
Variation between Jan-25 and Feb-25							
	-0.6	1.5	1.2	-0.2	-3.1	2.1	-1.9

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds Other Milds	Colombian Milds Brazilian Naturals	Colombian Milds Robustas	Other Milds Brazilian Naturals	Other Milds Robustas	Brazilian Naturals Robustas	New York* London*
Feb-24	0.75	22.80	56.30	22.05	55.56	33.51	42.94
Mar-24	1.41	24.50	44.42	23.09	43.01	19.92	36.06
Apr-24	2.07	23.03	48.14	20.96	46.07	25.11	41.93
May-24	1.39	23.72	48.53	22.33	47.14	24.81	43.74
Jun-24	2.00	21.13	46.08	19.13	44.08	24.95	43.65
Jul-24	0.72	18.12	43.10	17.40	42.38	24.98	41.21
Aug-24	2.29	21.53	48.98	19.24	46.69	27.45	41.48
Sep-24	0.75	22.03	37.34	21.28	36.60	15.31	29.30
Oct-24	0.28	21.25	55.17	20.97	54.89	33.92	43.50
Nov-24	1.24	20.62	80.10	19.38	78.87	59.48	62.60
Dec-24	-2.34	14.03	104.27	16.37	106.61	90.24	90.72
Jan-25	-2.54	12.75	106.64	15.30	109.18	93.88	94.60
Feb-25	1.16	9.54	147.56	8.37	146.40	138.03	134.70
% change between Jan-25 and Feb-25							
	-145.7%	-25.2%	38.4%	-45.3%	34.1%	47.0%	42.4%

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界のコーヒー需給バランス

Coffee Year	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24*	% change
PRODUCTION	169.8	168.4	170.8	168.0	168.2	178.0	5.8%
Arabica	99.5	96.4	100.6	92.3	94.0	102.2	8.8%
Robusta	70.3	72.0	70.3	75.7	74.2	75.8	2.1%
Africa	18.5	18.5	19.2	19.3	17.9	20.1	12.1%
Caribbean, Central America & Mexico	21.3	19.2	19.7	18.9	19.2	18.7	-2.5%
South America	81.9	81.1	83.9	77.6	81.3	89.3	9.8%
Asia & Oceania	48.1	49.6	48.0	52.2	49.8	49.9	0.3%
CONSUMPTION	171.2	168.6	169.9	176.6	173.1	177.0	2.2%
Exporting Countries	52.5	52.2	53.1	54.4	55.1	56.5	2.6%
Importing Countries (Coffee Year)	118.6	116.4	116.8	122.2	118.1	120.5	2.1%
Africa	11.9	12.1	13.0	12.9	12.2	12.5	2.6%
Asia & Oceania	39.9	40.1	42.2	44.2	44.5	45.7	2.7%
Caribbean, Central America & Mexico	5.8	5.8	5.9	6.0	6.0	6.1	2.3%
North America	31.8	30.6	30.2	31.3	29.8	30.9	3.8%
South America	26.3	26.0	26.4	27.0	27.5	28.0	1.6%
Europe	55.5	54.0	52.2	55.2	53.1	53.7	1.1%
BALANCE	-1.3	-0.2	0.9	-8.6	-4.9	1.0	

*preliminary estimates

表 4: 輸出国の総輸出量

	Jan-24	Jan-25	% change	Year to Date Coffee Year		
				2023/24	2024/25	% change
TOTAL	12,488	10,826	-13.3%	45,012	42,791	-4.9%
Arabicas	6,836	6,665	-2.5%	26,941	27,658	2.7%
<i>Colombian Milds</i>	1,062	1,107	4.3%	4,366	5,140	17.7%
<i>Other Milds</i>	1,893	1,704	-10.0%	6,704	6,176	-7.9%
<i>Brazilian Naturals</i>	3,880	3,854	-0.7%	15,871	16,343	3.0%
Robustas	5,652	4,160	-26.4%	18,070	15,133	-16.3%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available upon subscription

表 5: ニューヨーク先物市場とロンドン先物市場の認証在庫

	Mar-24	Apr-24	May-24	Jun-24	Jul-24	Aug-24	Sep-24	Oct-24	Nov-24	Dec-24	Jan-25	Feb-25
New York	0.63	0.64	0.84	0.86	0.87	0.91	0.87	0.91	0.95	1.03	0.91	0.84
London	0.49	0.63	0.78	0.97	0.99	1.01	0.74	0.66	0.65	0.73	0.76	0.72

In million 60-kg bags